

CM050P-C / CM100P-C / CM200P-C

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

- ・ CM050P-C
FVC07CLB
- ・ CM100P-C
FVC07CLB、FVC08CLB
- ・ CM200P-C
FVC07CLB、FVC08CLB

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	内部同期 (同期モード 0 または 1)	露光時間はカメラ設定アプリケーションか 通信にて設定
トリガ入力	外部同期 (同期モード 2)	露光時間はソフトウェア設定

留意事項

- ・ カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- ・ 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- ・ カメラメーカーの提供するカメラ設定アプリケーションを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- ・ 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、株式会社シーマイクロ様より提供される、

「Monochrome Line Scan Camera CM シリーズ(カメラリンク)CM200P-C CM100P-C CM050P-C 取扱説明書」を参照して下さい。

以下、メーカー提供のカメラ設定アプリケーション「CameraSettingApplication」を使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。

COM ポート番号に関しましては、ボードの設定に合わせて下さい。

通信の設定

・カメラコントロールソフトウェア

COM ポート選択

設定画面

シリアル通信設定

ポート数

ポート番号

ボーレート(bps)

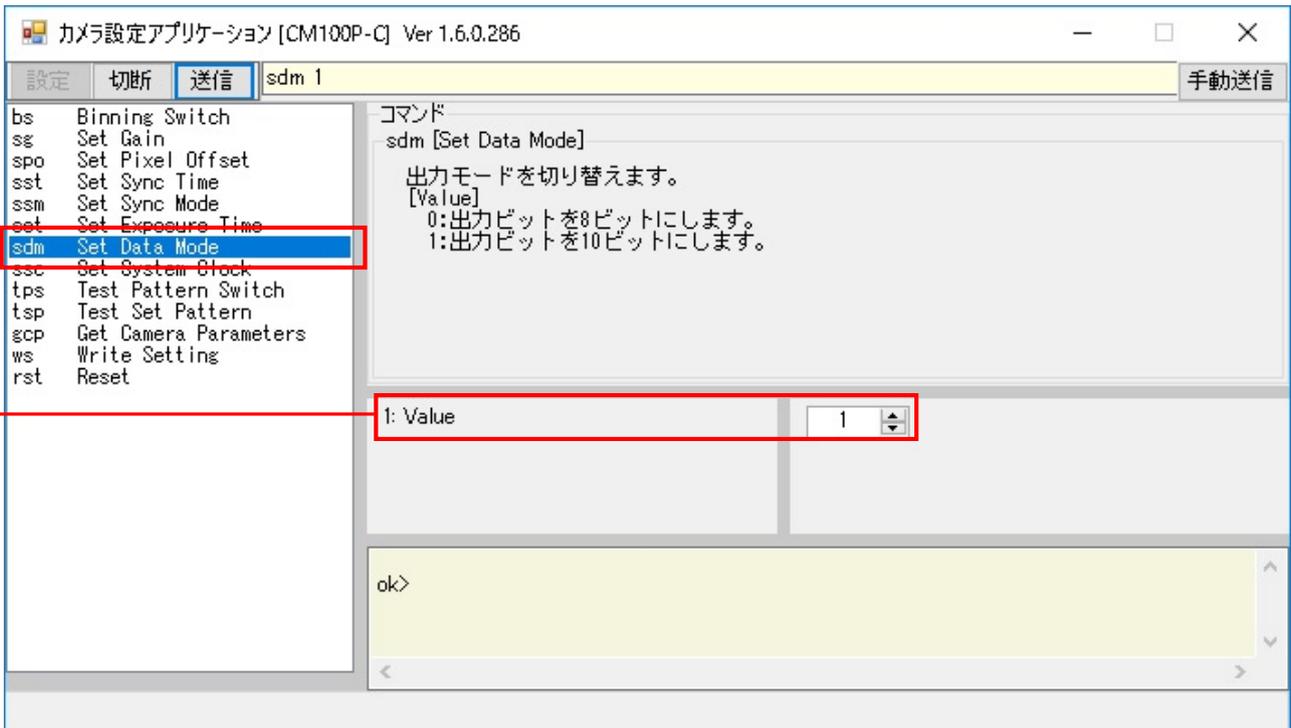
OK Cancel

COM ポート設定

→ 「割り当てたポートの設定に合わせる」

各モード共通の設定

・カメラコントロールソフトウェア



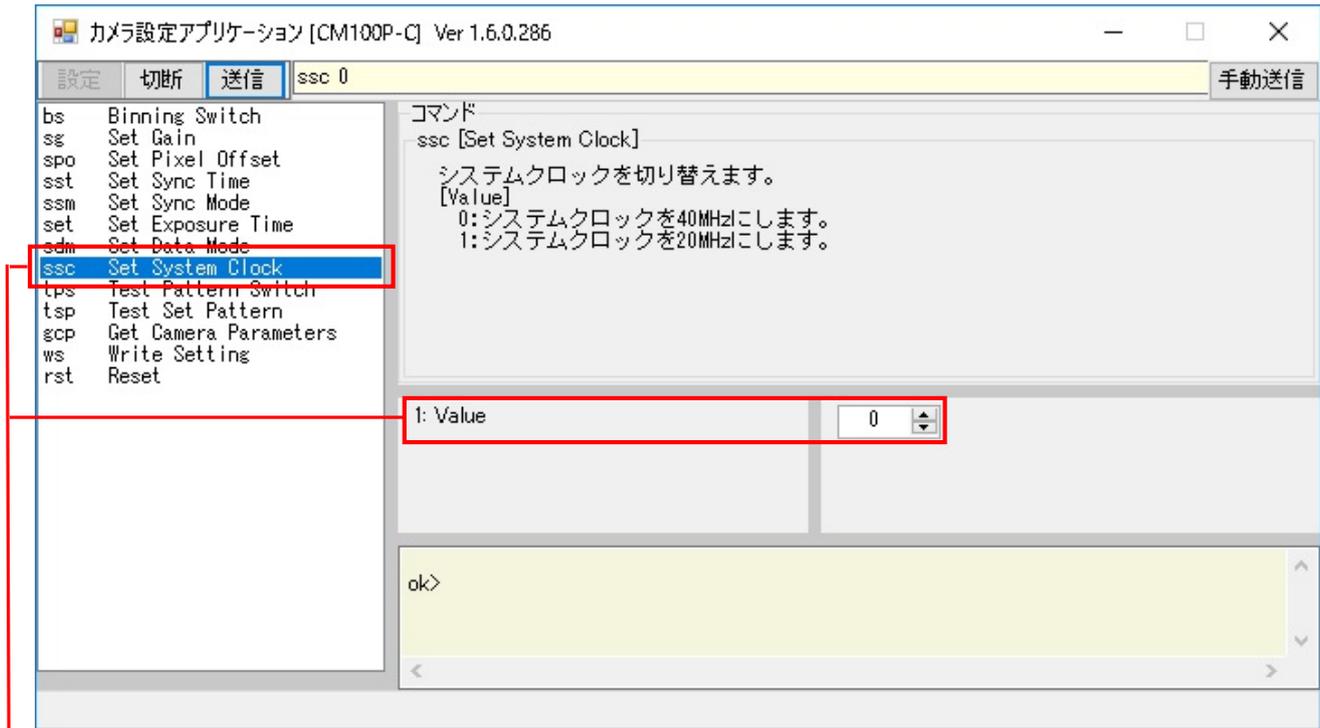
出力モード設定

→ 「1:10bit(default)」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
sdm	出力モードの設定	「1:10bit」(default)に設定

・カメラコントロールソフトウェア



→ システムクロック設定
→ 「0:40MHz (default)」に設定

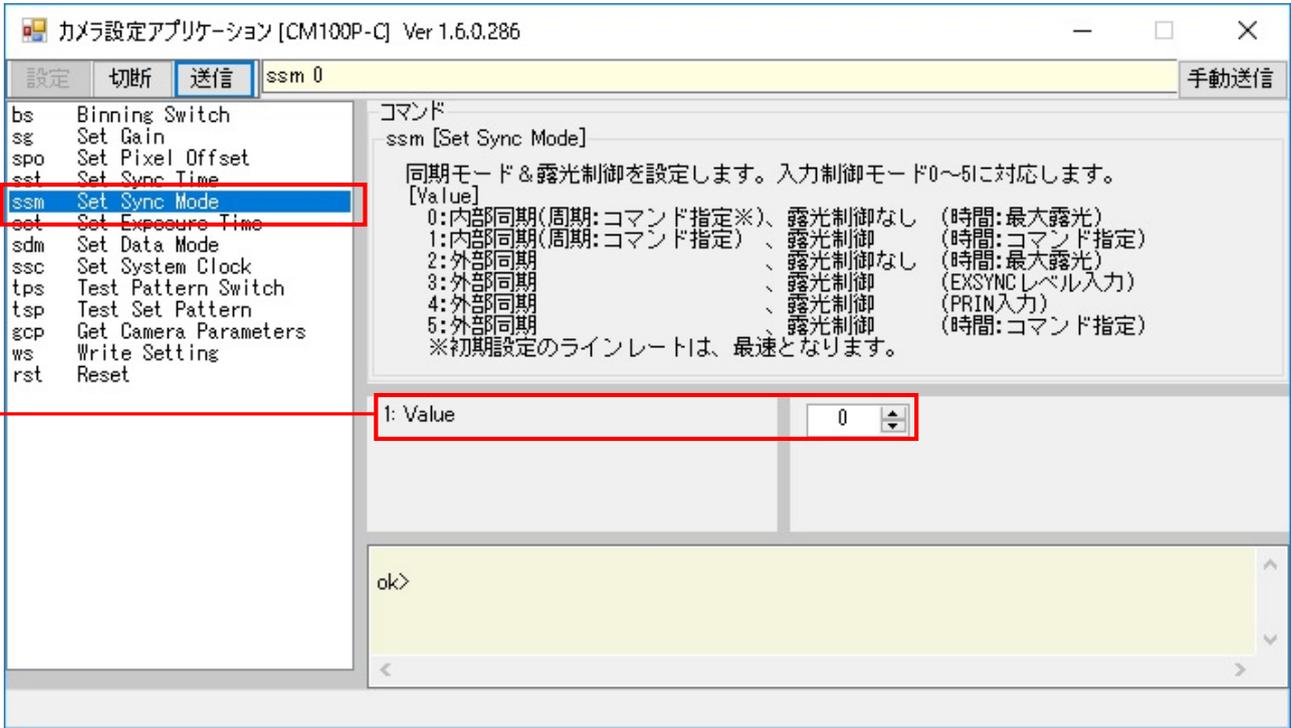
・通信

コマンド	設定項目	設定
ssc	システムクロックの設定	「0:40MHz」 (default) に設定

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



→ 同期モードの設定 ※1

→ 「0:入力制御モード0、内部同期(周期:コマンド指定)、露光制御なし(時間:最大露光)(default)」
 または「1:入力制御モード1、内部同期(周期:コマンド指定)、露光制御(時間:コマンド指定)」
 に設定

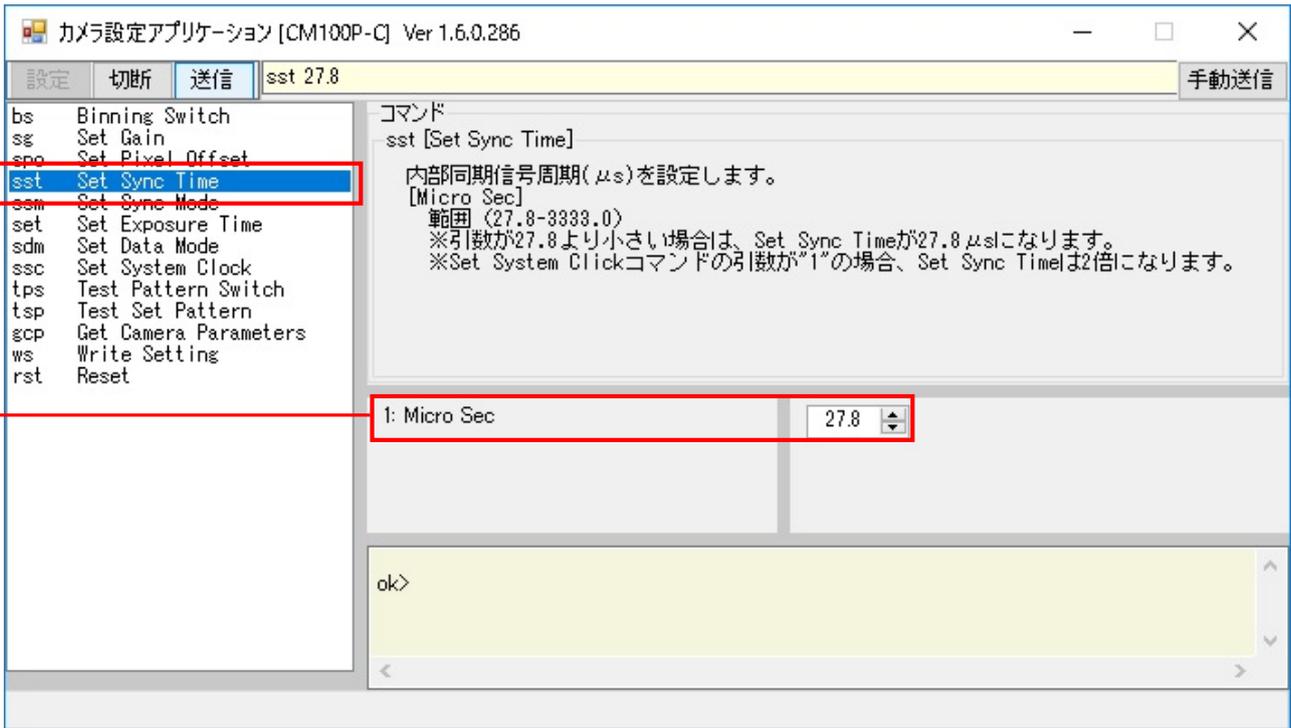
※1 「入力制御モード0」の時は、最大露光で動作します。

「入力制御モード1」の時は、設定した内部同期周期、露光時間で動作します。

・通信

コマンド	設定項目	設定
ssm	同期モードの設定	「0:内部同期(周期:コマンド指定)、露光制御なし(時間:最大露光)(default)」または「1:内部同期(周期:コマンド指定)、露光制御(時間:コマンド指定)」に設定

・カメラコントロールソフトウェア

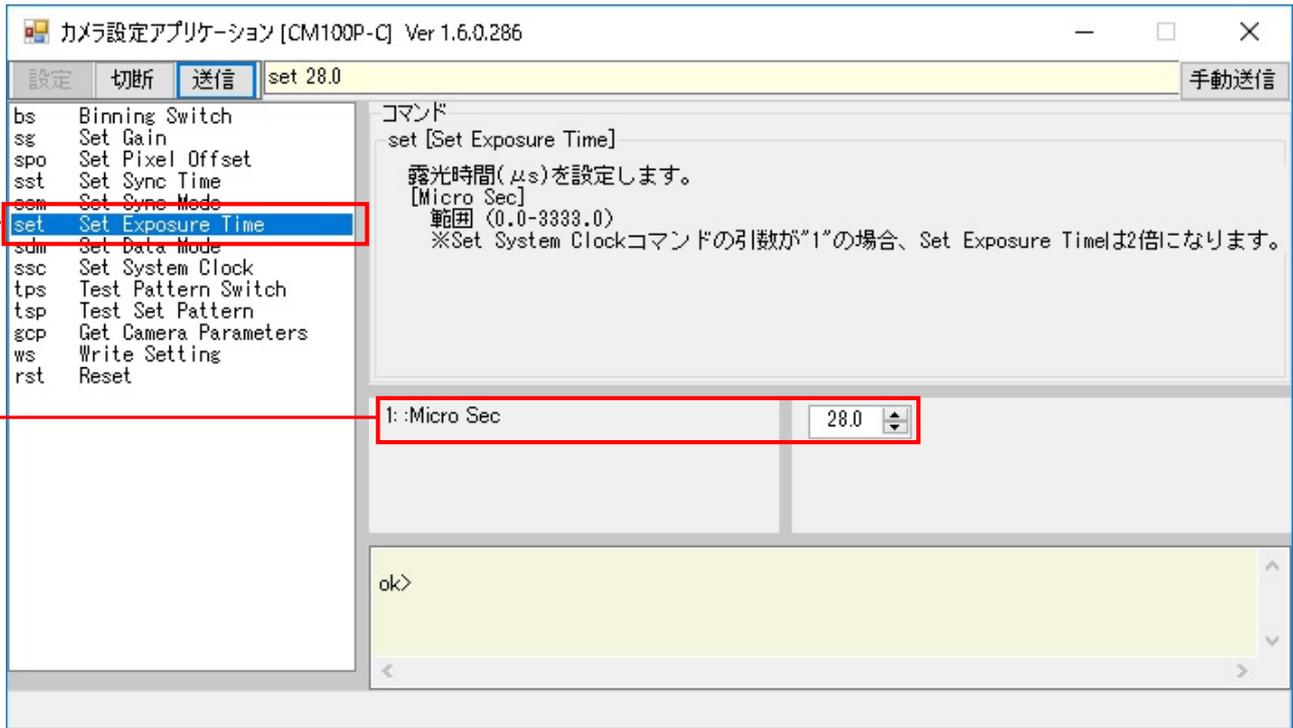


→ 内部同期周期の設定
→ 任意に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
sst	内部同期周期の設定	任意に設定 CM050P-C : 「15~3333」 (default:15) CM100P-C : 「27~3333」 (default:27) CM200P-C : 「53~3333」 (default:53)

・カメラコントロールソフトウェア



→ 露光時間の設定 ※2

→ 任意に設定

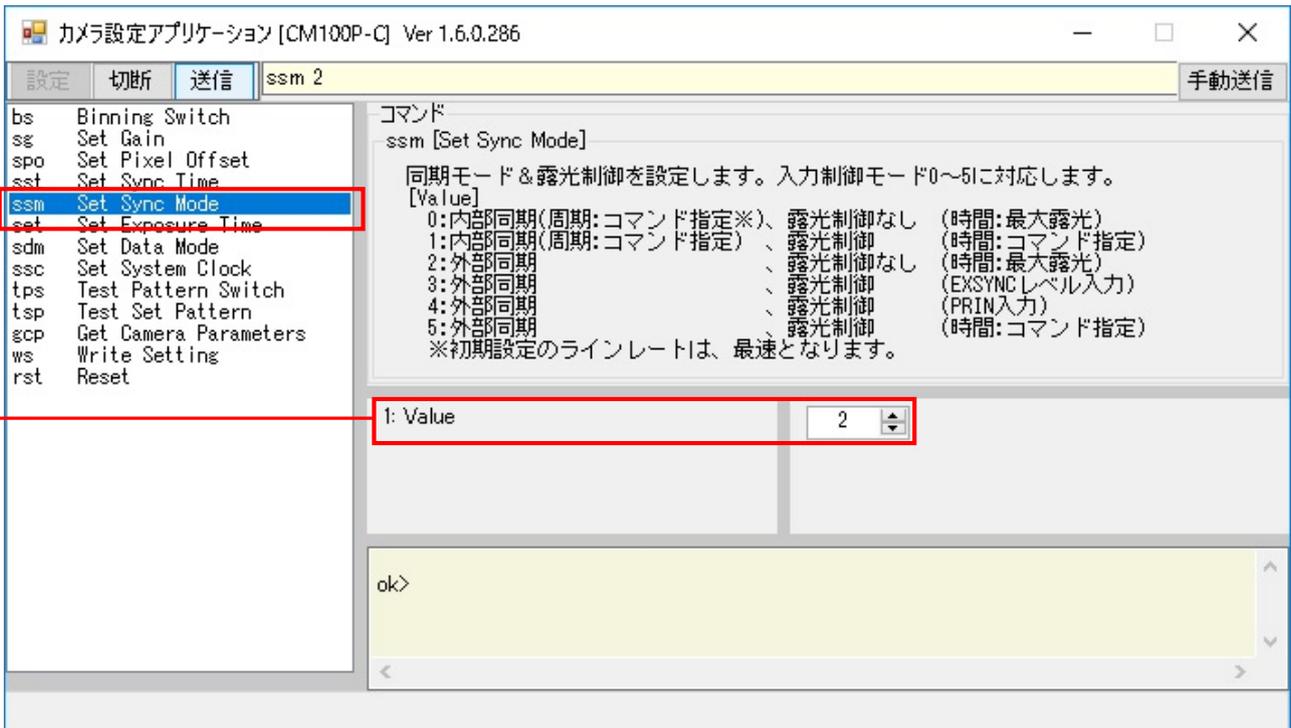
・通信

コマンド	設定項目	設定
set	露光時間の設定 ※2	任意に設定 CM050P-C : 「0~3333」 (default:15) CM100P-C : 「0~3333」 (default:28) CM200P-C : 「0~3333」 (default:54)

※2 同期モード設定が「入力制御モード1」の時のみ有効になります。

○トリガ入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



同期モードの設定

「2:入力制御モード2、外部同期、露光制御なし(時間：最大露光)」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
ssm	同期モードの設定	「2:外部同期、露光制御なし(時間：最大露光)」に設定